

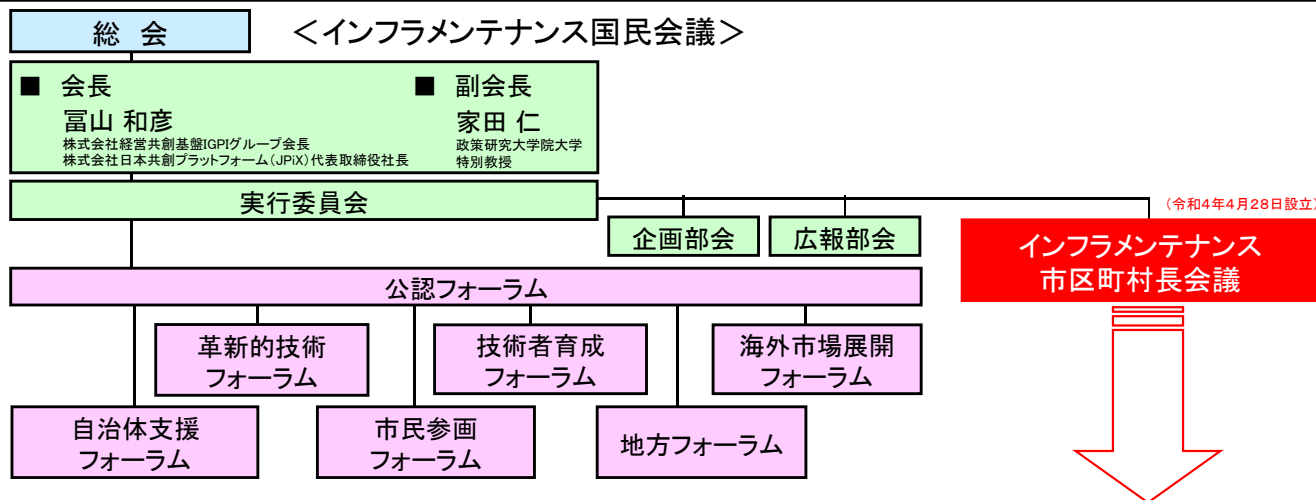
「インフラメンテナンス市区町村長会議」の立ち上げ（令和4年4月28日）

地方自治体において、予防保全への本格転換や新技術の活用など、効率的・効果的なインフラメンテナンスの実現を目的とし、メンテナンスに高い関心を有する市区町村長で構成する「インフラメンテナンス市区町村長会議」を立ち上げ。

- ・ 首長同士の意見交換による、メンテナンスに関する知見や意識の向上
- ・ トップダウンによるインフラメンテナンスの強力な推進
- ・ 社会に対するインフラメンテナンスの必要性の啓発

取組内容(案)

- 先進的な取組事例の共有
- メンテナンスの今後の方向性に関する意見交換
- 議論を踏まえたメッセージの発信



運営体制

代表幹事（ブロック幹事から1名）

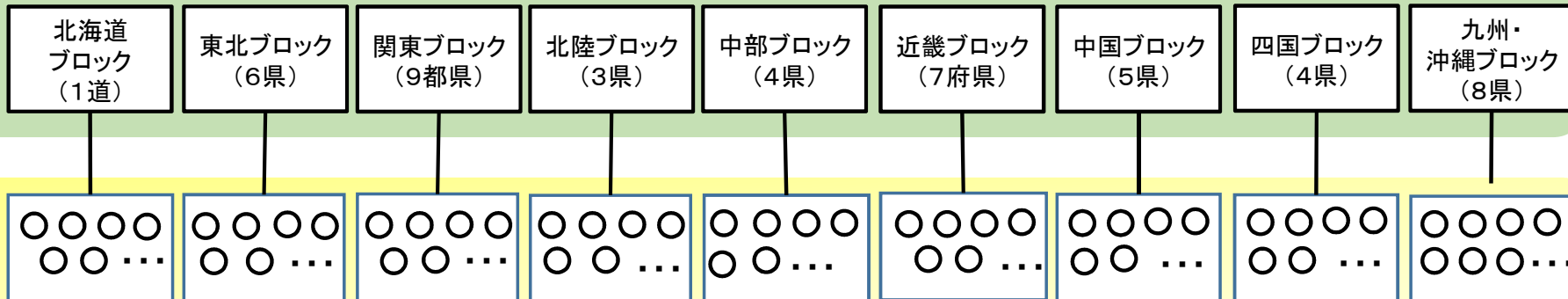
ブロック幹事
（企画委員から1名）

企画委員
（各県から1名）

※北海道ブロックの企画委員は
複数名選任することができる

構成員
（各都道府県から最低
1市区町村の参加）

◆各ブロック、企画委員からブロック幹事1名を選任



※各都道府県はオブザーバで参画

※市区町村長会議は、国民会議の行政会員である市区町村の長によって構成

「インフラメンテナンス市区町村長会議」の運営体制

(令和4年7月11日時点)

インフラメンテナンス市区町村長会議

〈代表幹事〉

東京都稲城市長

[illegible]